



エントランスライト

EK-31型, EK-32型, EK-33型

EK-34型, EK-35型, EK-36型

取扱説明書

保管用

お客様へ

お買いあげありがとうございます。

- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る。異常が収まったことを確認し、販売店にご相談ください。



必ず守る

- 器具を改造したり部品交換をしない。火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

- 1年に1回は、自主点検してください。



必ず守る

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

やけどの原因となることがあります。



接触禁止

- ランプ交換・お手入れの際は、壁スイッチをオフにする

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



必ず守る

使用上のご注意

- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周辺温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。
- 白熱ランプは使用できません。
- ランプの交換方法は裏面の「各部のなまえと取り付けかた」の手順 4、5、6 を参照してください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50 / 60 Hz 共用	10W	D15形パルックボールスパイラル蛍光灯 (E26)

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従い確実にを行う

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

■ 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下のおそれがあります。

■ 指定以外の場所に取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- 振動や衝撃の多い場所
- 浴室などの湿気の多い場所

- この器具は防雨型、ポール取付専用です。

■ 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

注意

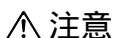
■ 調光器と組み合わせて使用しない

調光機能が付いた壁スイッチなどの調光器と組み合わせて
使用しないでください。火災の原因となることがあります。
● 調光器の取り外しが必要です。

■ 温度の高くなるものの近くに取り付けない

ガス機器やその排気筒の近くに取り付けないでください。
火災の原因となることがあります。

各部のなまえと取り付けかた

取り付けが不完全な場合、
落下によるけがの原因となることがあります。

1 ポールを建てる

- ポールの施工説明書は、別途ポールに添付しております。
必ずご参照ください。

2 口出線に
電源線を接続する

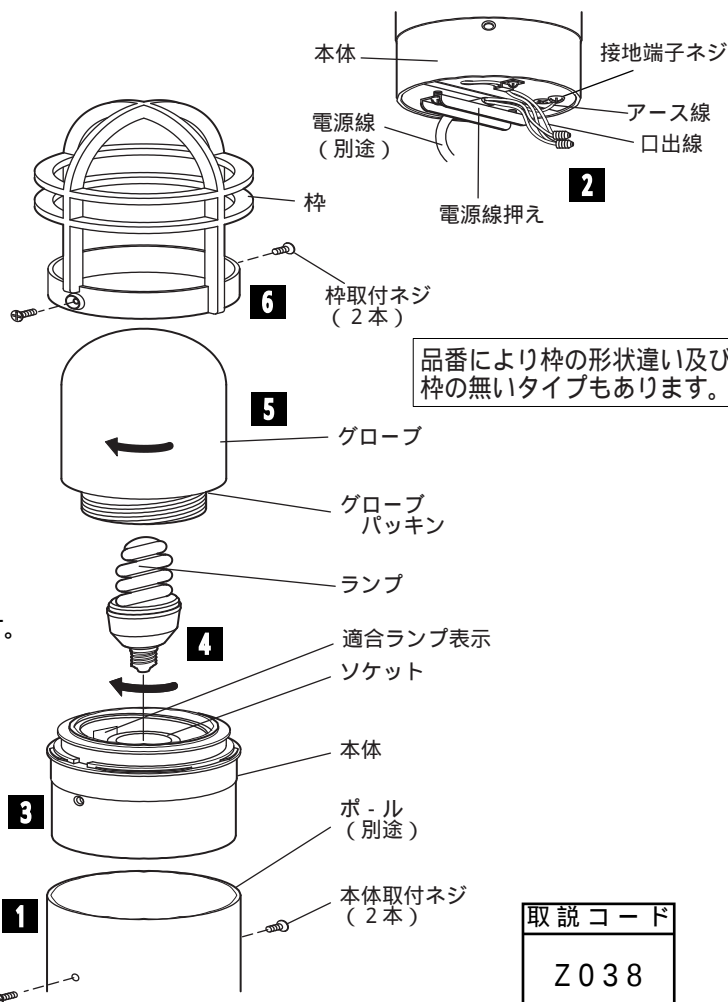
- 電源線は、ケーブルのシース部を電源線押さえで
しっかり固定してください。
ケーブルの押さえ量はケーブル外径の1/4程度
としてください。
押さえ込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
- 口出線との接続はスリーブなどにより確実に行い、
防水テーピングを施してください。
(内線規程(JEAC8001-2000))
(1335-7~9に準ずる)
- 接地端子ネジからD種接地工事を行ってください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

3 本体取付ネジ(2本)で
本体をポールに取り付ける

線のかみ込みにご注意ください。感電や漏電の原因となります。

4 ソケットに
ランプを取り付ける5 グローブパッキンが取り付けられていることを確認してから
グローブを取り付ける6 枠取付ネジ(2本)で
枠を取り付ける

注) 品番により枠の無いタイプもあります。



取説コード

Z038

200003A

200603C_1009